

## 琉球大学の発明を活用して製品開発を進めてもらうための ライセンス契約を県内外の3社と締結しました！

### 【概要】

株式会社沖縄TLOでは、国立大学法人琉球大学の研究成果から生み出された知的財産を民間企業に活用してもらうための橋渡しをする取り組み、いわゆる「ライセンス活動」を事業の柱の一つとして実施しています。

今回、ライセンスした琉球大学の知的財産は①特開2008-120749『ネコブセンチュウ防除剤および防除方法』と、②特開2007-6804『パパイヤ種子を用いた健康食品および睡眠改善剤』の2つの出願中の発明です。

①の発明は、700種を超える植物に寄生し発育阻害や収量低下を引き起こす害虫であるネコブセンチュウに対し、アワユキセンダングサ等のキク科植物から抽出した抽出物を土壌にまいたりすることで撃退する「ネコブセンチュウ防除剤」を提供します。ネコブセンチュウの防除には、通常、化学合成農薬が使用されていますが、食の安全や生態系に与える影響等を考慮し、可能な限り化学農薬の使用を減らして自然由来の素材を活用するための研究開発が進められるなかで、本発明を活用した防除剤の開発が期待されています。

②の発明は、沖縄県内においても一般的に生育しているパパイヤについて、従来は廃棄されていたパパイヤの種子の部分の部分を主な原料とし、その抽出物の睡眠改善機能に特に着目した食品を提供するものです。

ライセンス契約に関連する事項については、次の表を参照して下さい。

なお、沖縄TLOでは琉球大学の知的財産（特許出願している発明）に関し、平成19年度に県内1社に対して発明2件を、平成20年度に県内1社に対して発明1件を実施許諾しております。今回、県内外3社に対して発明2件を実施許諾した分を含め、これまでに計5社とのライセンス契約を締結しています。

(平成22年1月現在)

## 【 ライセンス一覧表 】

	ライセンスした発明	ライセンス先企業	備 考
1	特開2008-120749 『ネコブセンチュウ防除剤および防除方法』 発明者：農学部准教授 田場 聡 農学部教授 諸見里 善一	A社	非独占的な実施権の許諾
2	特開2008-120749 『ネコブセンチュウ防除剤および防除方法』 発明者：農学部准教授 田場 聡 農学部教授 諸見里 善一	B社	非独占的な実施権の許諾
3	特開2007-6804 『パパイヤ種子を用いた健康食品および睡眠改善剤』 発明者：教育学部教授 上江洲 榮子	有限会社南洲物産  【参考 URL】 <a href="http://www.okikouren.or.jp/member/suisankakkou/nansyuubussan.htm">http://www.okikouren.or.jp/member/suisankakkou/nansyuubussan.htm</a>	